

授業科目名	9. 企業における健康経営論	
授業形態	講義	
単位数	1単位	
時間数	11.25時間(90分授業×8回)	
担当教員名	岡田邦夫, 樋口毅 (いずれも実務家教員)	
担当形態	オムニバス	
【授業のテーマ及び到達目標】 本講義では、健康経営を企業価値の向上と持続的成長を支える経営戦略として捉える。社会・政策環境、人的資本経営との関係、先進企業事例、施策設計、組織推進体制までを体系的に学び、グループ討議や演習を通じて実践的な理解を深める。受講生が、経営課題と健康課題を結びつけ、健康経営の推進に必要な戦略的視点と実践力を身につけることを到達目標とする。		
【授業の概要】 テキストをもとに講義形式で学ぶ。講義の中では、グループディスカッションやテキストのまとめの発表なども実施する。また講義内では最新の先進企業事例の紹介や、ゲスト講師による講義を取り入れる。また健康経営を学ぶ外部勉強会への参加の推奨を行う事もある。		
【授業計画】		
第1回	健康経営を取り巻く社会・政策環境(樋口)	オリエンテーション、社会環境・政策概要
第2回	企業経営における健康経営の戦略的意義(岡田)	企業価値を高める健康経営の意義
第3回	人的資本経営と健康(樋口)	人的資本を支える健康の役割(グループ発表と議論)
第4回	経営戦略としての健康経営Ⅰ(樋口)	健康経営戦略の考え方(グループ発表と議論)
第5回	経営戦略としての健康経営Ⅱ(樋口)	健康経営先進企業事例の探索(グループ発表と議論)
第6回	健康経営施策の設計演習(樋口)	食をテーマとした健康経営課題の解決(グループ発表と議論)
第7回	組織変革としての健康経営(岡田)	経営層・人事・産業保健・現場管理職の役割
第8回	総合討議(岡田・樋口)	健康経営推進の課題と解決策について受講生と議論
【授業外学習】 ・各開催前に配布のテキストを事前に読んでから参加すること。 ・第3回、4回、5回、6回で開催するグループ発表に向けて、指定するグループ毎に事前準備を行うこと ・健康経営会議実行委員会主催「健康経営実践勉強会」等で情報収集につとめること。		
【教科書】 ①「健康経営推進の進め方(本講座オリジナルテキストとして随時プリントを配布する)」岡田邦夫、樋口毅 ②「未来を築く健康経営」NPO法人健康経営研究会,健康経営会議実行委員会 ③「健康経営会議2025」政府・有識者登壇内容(ビデオオンデマンド)		
【参考書】 ・健康経営推進ガイドブック、岡田邦夫、経団連出版 ・健康長寿社会を実現する、辻一郎、大修館書店 ・社会は変えられる、江崎禎英、国書刊行会		
【教材】 参考文献、資料等については、授業の際に配布する。		
【成績評価の方法・基準】 授業の際に発表した内容(30%)、討論への参加(30%)、およびレポート提出(40%)により評価を行う。		
【備考】 特になし		